## 令和6年度 元気創造まちづくり事業実施報告

### 栗東市市民社会貢献活動促進基金補助金(元気創造まちづくり)事業

※実績報告により事業費が減額となる場合があります。

	事業名 実施団体	事業費 (助成額)	事業概要
3 年目	SL (産業遺産)の 保存と観光・教育への 有効活用事業 手原 SL 同好会	110,000円	旧国鉄から譲り受けた SL(蒸気機関車)が手原 SL 公園内に静態保存されている。50 年間の風雪に晒され、経年劣化による錆や塗装の剥離が著しい。これらの錆等の塗装を行い、美観を取り戻し、未永く市民に愛されるよう保存していきたい。またこれまで以上に市民に親しんでいただく SL として、広く広報活動を行い、貴重な産業遺産を観光事業や子どもたちの教育活動に資したい。

### 令和6年度

## 未来へつなぐ市民活動応援事業実施報告

※実績報告により事業費が減額となる場合があります。

4 年目	実施団体	フカエルロン C : C : 平	補助上限額	61,000円
4 <del>4  </del>	<b>关</b>	子育てサロン CoCo 愛	(目標補助額)	(200,000円)

#### 事業概要

#### 子育てサロン

- 1.毎週木曜日、10 時から 15 時 30 分開所
- 2.毎月第2木曜日、絵本の読み聞かせ
- 3.フリートークや講師による育児講座
- 4.親子の集い(お楽しみ会年2回)
- 5.伝統行事食つくりやフラワーアレンジメント講座等

4 年目	実施団体	西韦先迁士操护ই人	補助上限額	2,340,000 円
4 44 12	关心凹冲	栗東生活支援協議会	(目標補助額)	(4,000,000円)

#### 事業概要

#### 1.緊急食糧バンク事業

- ・市生活支援相談室等関係機関と連携し、継続的な支援
- ・食品ロス削減の取り組みや社会福祉協議会の善意銀行等と連携し、食料等の受け入れ・払い出しの仕組みづくり
- 2.活動資金助成事業
  - ・社会福祉協議会と連携し、子ども食堂等の継続支援と新規立ち上げを応援
- 3.その他
  - ・ひきこもりに関する相談体制や居場所づくりの支援
  - ・就労体験事業等就職活動支援や就学支援

4 年日	宇佐田人	<b>再主流刺数字// 壬巳人</b>	補助上限額	0円
4 年目	実施団体	栗東演劇祭実行委員会	(目標補助額)	(200,000円)

#### 事業概要

1.りっとう演劇祭 2024 Vol.31 の開催

日程: 2024年7月14日場所: 栗東芸術文化会館さきら中ホール出演: 5団体

2.SNS 等により、活動の発信

3.市内活動(まつり、イベント)への積極的な協力

4.老人クラブ、ホーム等からの依頼に対応し、出前公演の実施

2 年目	   実施団体	シニア子育てサロンぽっけ	補助上限額	56,100 円
2 4-13	<b>天</b> 旭凶体	ソープ丁目(ジロンは)の	(目標補助額)	(200,000円)

#### 事業概要

- 1. 一時預かり保育 毎週水曜午前9時~12時まで 毎週金曜午前9時~午後4時まで
- 2. 親子サロン 毎週水曜午前9時~12時まで 毎週金曜午前9時~午後4時まで
- 3. 「栗東市の子育て支援を考える会」への参画
- 4. オレンジリボン運動(児童虐待防止)への参加

1 年目	実施団体	びわ湖ブラインドコーラス隊	補助上限額 (目標補助額)	7,000 円 (150,000 円)
------	------	---------------	------------------	------------------------

#### 事業概要

- 1.月1回の定期練習会のほか、第2月曜日午後の講師のグループ練習会に参加し、そのグループの発表会に出演
- 2.持ち歌「誇りの町」の作曲家である京都市在住の音楽家のコーラスグループと合同練習に参加し、京都市の音楽会にも参加
- 3.隔月に「やすらぎの家」「ひだまりの家」「ゆうあいの家」を訪問し、演奏会を開催
- 4.栗東市内で活躍されているコーラスグループとの交流
- 5.コーラス活動の拡大→晴眼者・視覚障がい者の交流の強化

栗東市では 120 名以上の視覚障がい者がいるため、現在 10 名の会員数を男女の構成割合を考えながら混声コーラス や男声、女声単独でコーラスできるまで会員を増す

# 令和6年度 協働事業提案制度(連携支援型)実施報告

新規	実施団体	PoCoHarmony
----	------	-------------

#### 事業概要

地域における夫婦共働き家庭の増加や孤立感を抱える保護者の課題に対応する目的で企画された子育て支援事業。

子育て世代が共に育てた野菜を素材とした「食事の提供」により食育と農業への理解を深め、「レクリエーション企画」では子どもと保護者が参加できる楽しい活動を通じて、地域のコミュニケーションを促進する。

子育て中の保護者が、気軽に集い、子育てについて悩みを相談したり、お互いにアドバイスをしたりする交流の場をつくることで、地域の子育て世代が共に成長し合い、健康で幸せな子育て環境を築くための体制を整備する。